PDGWR-13C_取扱説明書_両面印刷

2019.11.　hirasawa
da02

B5_両面印刷

オモテ

ウラ

ワイヤレスヘッドセット

[PDGWR-13C]

取扱説明書 /MANUAL

はじめに

お買い上げありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使い方を誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定される。又は物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。」を意味しています。

⚠危険

●接続ケーブルを使用される時は、差し込み向きや形状などを必ず確認してください。接続機器が破損する場合があります。
●濡れた手での操作や、水がかかるような状況では絶対に使用しないでください。
●投げたり、衝撃を与えたり、無理やり機器に接続しないでください。また、分解・改造などは絶対にしないでください。それらに起因する故障、トラブルについては一切の責任を負いかねます。
●使用中、機器が熱くなったり、異臭や変形などの異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
●指定以外の機器を使わない：充電するときは、必ず指定の機器を使用してください。破裂や電池の液漏れ、加熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。
●本製品や付属品を、水の中や火の中に入れないでください。
●分解しない：故障や感電の原因となります。内部の点検は、弊社またはお買い上げ店にご依頼ください。
●火のそばや炎天下などで充電したり放置しない。

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。
●充電式電池が液漏れしたとき：充電式電池の液が漏れたときは素手で液を絶対に触らない。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液体が衣服についたときも火傷やけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談をしてください。
●指定された機器以外で充電しない。
●火の中に入れない。分解、加熱しない。
●火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温場所での使用・保管・放置をしない。
●コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。
●ショートさせない。
●本製品は内蔵型バッテリーを使用しています。製品が破損するおそれがありますので、充電式専用ケースからバッテリーを取り外さないでください。

⚠警告

【本製品についての安全上のご注意】
●内部に水や異物を入れない：水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、お買い上げ店にご相談ください。
●雷が鳴り出したら、充電用接点や電源プラグに触れない：感電の原因となります。
●濡れた手で製品を触らない：感電の原因となることがあります。
●製品を布団などで覆った状態で使わない：熱がこもって本体が変形したり、火災の原因となることがあります。

【交通安全のために】
運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となります。
●運転中は携帯電話機を使用しないでください。
●運転中に携帯電話画面を注視しないでください。
●運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないなど危険な場所では、本製品は使わないで下さい。

【機器認定について】
本製品は、電波法に基づく小電力データシステムの無線設備として、認証を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項をおこなうと法律に罰せられることがあります。
●本製品を分解/改造すること

【周波数について】
本製品は２.４ＧＨｚ帯の２．４０２ＧＨｚから２.４８０ＧＨｚまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

【本製品の使用上の注意事項】
本製品の使用周波数は２.４ＧＨｚ帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
①本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
②万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の送信を停止）してください。
この無線機は２.４ＧＨｚ帯を使用します。変調方式としてＧＦＳＫ方式を採用し、与干渉距離は１０ｍです。

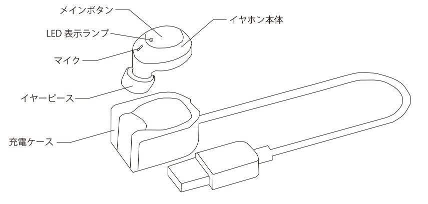
⚠注意

●ケーブルを引っ張ったり、無理な力を加えないでください。
●指定電源以外では絶対に使用しないでください。
●接続機器やケーブルなどを強く引っ張ったり負担をかけたりしないでください。傷んだ場合は使用しないでください。
●使用中に本製品が熱くなることがありますが、異常ではありません。あらかじめご了承ください。
●使用機器の電池が古くなっていたり、故障している場合は充電できません。
●炎天下や直射日光の当たる場所や、－１０℃以下５０℃以上の所、ホコリ・振動・湿気や水分の多い場所では使用しないでください。
●熱がこもりやすく放熱しにくい場所では使用しないでください。
●充電が終わったら本体を必ず電源から抜いてください。
●幼児の手の届く場所、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所での保管は避けてください。
●大音量で長時間続けて聴きすぎない。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。イヤホンにつないでいる機器によっては、ハウリング現象がおきることがありますので、常に適度な音量を保つようにしてください。
●このイヤホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎてまわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは、音量を上げてしまいがちですが、イヤホンで聞くときは、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
●はじめからボリュームを上げすぎない：突然音が出て耳を痛めることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

●通電中の製品に長時間触れない：長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。
●かゆみなど違和感があったら使わない：イヤホンが肌に合わないと感じたときは、早めに使用を中止して、医師または弊社お客様相談室、またはお買い上げ店にご相談ください。
●本製品を医療機器の近くで使わない：電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。
●本製品を心臓ペースメーカーの装着部位から２２ｃｍ以上離すこと：電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
●本製品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない：電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
●電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因となることがあります。
●本製品は、国内専用です。海外では国によって電波使用で制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。
●長期間使用しないと電池が放電されてしまい、充電できなくなってしまいます。半年に1度を目安に、定期的にフル充電をおこなってください。

各部の名称と機能

●初めてご使用になる場合は、イヤホンに満充電をおこなってください

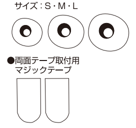


■付属品

本製品には下記付属品が同梱されています。
開封後必ず、ご確認ください。

●イヤーピース
サイズ：S・M・L

●両面テープ取付用
マジックテープ



●取扱説明書（本紙）

充電方法

イヤホンを充電する

●初めてご使用になる場合は、イヤホンに満充電をおこなってください。
●イヤホンのバッテリーの残量が少なくなった場合、イヤホンから残量低下を知らせる音声が流れます。音声が流れた場合は、充電してください。
●満充電に必要な充電時間は＊約 1 時間です。
＊ご使用の環境により異なります。
●イヤホン本体を充電ケースに設置し、充電ケースの USB ケーブルを DC ソケットなどに接続して、充電を開始します。

Bluetooth® 製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか第二世代省電力データ通信システム移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代省電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。
3. その他、この機器から第二世代省電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点などございましたら当社お客様相談室までお問い合わせください。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。
これに違反すると法律により罰せられます。

ほかの機器との同時使用

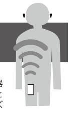
Bluetooth 搭載機器・無線 LAN を使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯 (2.4GHz) の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生する事があります。同様に本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。

●本製品と同一周波数帯 (2.4GHz) の電波を使用する機器を離して設置する。
●病院内では使用しない。

使用上の注意

本製品と接続する機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
Bluetooth 標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

Bluetooth 通信をより快適にお楽しみいただくために



本製品の有効な通信範囲は障害物や電波状態によって変動します。本製品を快適にお楽しみいただくために、本製品と Bluetooth 機器をなるべく近づけてご使用ください。本製品のイヤホンと Bluetooth 機器の間に人体やそのほか障害物がないことで、ノイズや音の途切れを最小限に抑えることができます。

通信距離について

障害物やほかの電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、本製品を Bluetooth 接続機器の近くで使用してください。

使用上の注意

●ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
●万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
●交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
●音楽を再生する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
●乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
●強い衝撃を与えないでください。
●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。
●本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
●充電用USBケーブルを接続した状態で、充電ケースをそのままバッグやポケットなどに入れると充電用USBケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。
●充電用USBケーブルを使用する際は、必ずコネクタ部を持って抜き差ししてください。充電用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
●充電用USBケーブルを使用しないときは、必ず本体から充電用USBケーブルを取り外してください。
●本製品を使用しないときは、直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。
●本製品の機能にある受話は、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外（アプリなど利用してパケット通信を介している電話）は、動作保証できません。
●本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
●テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
●内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電をおこなうようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどのおそれがあります。
●本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどのおそれがあります。
●イヤホンは防汗仕様です。充電する際は水に濡れた状態でおこなわないでください。故障の原因になります。
●長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しのよい場所に保管してください。
●炎天下の車内に放置しないでください。故障の原因になります。
●メインボタンの操作は指でおこなってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作すると、正しく動作しないだけでなく、メインボタンが傷ついたり、破損の原因となるおそれがあります。
●爪先でメインボタンをタッチしないでください。爪が割れるなどけがの原因となるおそれがあります。

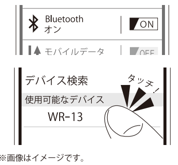
Bluetooth 接続のしかた

本製品と Bluetooth 機器を接続する場合は、本製品とペアリング (登録) する必要があります。

ペアリングのしかた

● Bluetooth 機器を本製品から 1m 以内に置いてペアリングをおこなってください。
● 確認音を聴きながらペアリングをする場合は、本製品を耳に装着してください。
1. お使いの機種のメニューリストなどから Bluetooth 設定画面を開いて、ON の状態にしてください。
2. 本製品のメインボタンを長押しすると電源が ON になり、自動的にペアリングモードに入ります。
・2 回目以降は電源が ON になったら自動でペアリングされます。
3. 接続する Bluetooth 機器でペアリング操作をおこない、本製品を検索します。
　・本製品は「WR-13」と表示されます。
4.「WR-13」を選択し、接続する機器に登録します。接続されると「ペアリングサクセス」と音声が流れます。
・本製品は複数台の同時ペアリングが出来ません。

・機器によっては、パスキーを要求される場合があります。その場合は、「0000」を入力してください。
　パスキーは、パスコード、PIN コード、PIN ナンバー、パスワードと呼ばれる場合があります。
・確認音が鳴るとペアリングが正常におこなわれ、ペアリングが完了します。
・ペアリングの際に「Headset」の要求があった場合はペアリングを選択してください。
　Headset 未接続の表示が出た場合は再接続せずそのままご使用ください。



※画像はイメージです。
お使いの機器によっては表示画面が異なります。

ペアリングについて

新たな Bluetooth 機器を接続する場合はペアリングが必要です。一度ペアリングした Bluetooth 機器とは、再びペアリングする必要はありません。
ただし、以下の場合は、一度ペアリングした Bluetooth 機器であっても再度ペアリングが必要です。

・Bluetooth 機器の接続履歴から削除された場合
・８台以上のペアリングをした場合
(本製品は合計８台までペアリング情報を保存できます。８台分をペアリングしたあとに、新たな機器をペアリングすると、８台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。)

使用方法

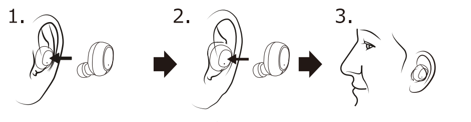
本製品は、音楽再生や着信を受けることができます。用途に合わせてご使用ください。
また、Bluetooth 機器による電池残量などの表示やアプリケーションの動作などはお使いの機器により異なりますので、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

電源 ON/OFF

●電源 ON：イヤホンを充電ケースから取り出すと、電源 ON になります。
または、電源 OFF の状態でメインボタンを約 3 秒長押しすると電源が ON になります。
●電源 OFF：イヤホンを充電ケースに設置すると、電源 OFF になります。
または、メインボタンを約 3 秒長押しし、赤ランプが 5 回点滅すると電源が OFF になります。

耳への装着方法

図のようにイヤホンを耳へ装着します。(図は L(左) の装着のしかたです。R(右) も同様に装着します。）



1. イヤホンを上記図の向きで耳に装着します。
2. イヤホンが耳にフィットするように調整します。
3. フィットする位置でしっかり、耳に押し込んでご使用ください。

音声ガイダンスについて

本製品は、以下の状況で英語の音声ガイダンスが流れます。

状況	音声ガイダンス
電源 ON	Power on / パワーオン
電源 OFF	Power off / パワーオフ
Bluetooth 接続中	Pairing / ペアリング
Bluetooth 接続完了	Pairing Success / ペアリングサクセス
Bluetooth 接続切断	disconnected / ディスコネクテッド
電池残量が少ない	Low battery / ローバッテリー

通話する

・Bluetooth 機器に電話機能が搭載されている場合、本製品を使用して通話できます。
・Bluetooth 機器が着信すると、イヤホンから着信音が鳴ります。
・音楽再生中に着信があった場合は、音楽が一時停止します。通話が終了すると、音楽再生が再開します。*1

状況	動作	操作
着信時	イヤホンのメインボタンを 1 回押します。	電話を受けます。
着信拒否	イヤホンのメインボタンを約 2 秒長押し、「ピッ」となったら指を離します。	着信を拒否します。
通話中	イヤホンのメインボタンを 1 回押します。	通話を終了します。
リダイヤル	イヤホンのメインボタンを 3 回連続押します。	直前にかけた電話番号にもう一度発信します。
音声認識機能	イヤホンのメインボタンを 2 回連続押します。	音声認識機能が起動します。

※1　お使いの Bluetooth 機器によって動作が異なります。
・Bluetooth 機器にキャッチホンの機能がある場合、割込んできた着信を受けると、通話中だった着信は保留になります。
保留中はメインボタンを短く 1 度押す毎に、通話が切り替わるようになります。

音楽を聴く

・ご使用の前に、本製品と接続する機器を Bluetooth でペアリングをしてください。一度ペアリングをおこなった場合は、Bluetooth 機器の Bluetooth 接続を ON にしてから、本製品の電源を ON にしてください。

メインボタン		
プッシュ (1 回)	**再生 / 一時停止**	音楽や動画などの再生、一時停止をします。

※音楽の音量調整 / 曲送り / 曲戻しなどは、お使いの機種（ペアリング済み）で操作してください。

故障かな？と思ったら

問題	解決方法
電源が入らない	・本製品を充電してください。
ペアリングができない。	・本製品と Bluetooth 機器の距離を 1m 以内に近づけてください。 ・Bluetooth 機器のプロファイルを設定してください。設定方法は Bluetooth 機器の取扱説明書をお読みください。 ・Bluetooth 機器の本製品とのペアリング情報を削除してから、再度本製品とペアリングしてください。
音が出ない / 音が小さい	・本製品と Bluetooth 機器の電源を入れてください。 ・音量を大きくしてください。 ・本製品と Bluetooth 機器が、A2DP(またはオーディオ機器) で接続されているか確認してください。 ・本製品と Bluetooth 機器のペアリングを解除した後に再びペアリングしてください。 ・本製品と Bluetooth 機器の間に人、金属、壁などの障害物を無くし、距離を近づけてください。 ・Bluetooth 機器の音声出力先を本製品に切り換えてください。
音が割れる / ノイズが出る / 音が途切れる	・音量を小さくしてください。 ・本製品から電子レンジ、無線 LAN など電波を発する機器を離してください。 ・本製品からテレビ、ラジオチューナー内蔵機器を離してください。これらの機器に影響を与える場合があります。 ・Bluetooth 機器のイコライザー設定をオフにしてください。 ・本製品と Bluetooth 機器の間に障害物を無くし、距離を近づけてください。
相手の声が聞こえない / 相手の声が小さい	・本製品と Bluetooth 機器の電源を入れてください。 ・音量を大きくしてください。 ・本製品と Bluetooth 機器が、HFP/HSP(または通話接続) で接続されているか確認してください。 ・本製品と Bluetooth 機器のペアリングを解除した後に再びペアリングしてください。 ・Bluetooth 機器の音声出力先を本製品に切り換えてください。
充電ケースでの充電ができない	・イヤホン本体が充電ケースにきちんと接続されているか確認して下さい。 付属の充電用 USB ケーブルを確実に接続して充電してください。
イヤホンの充電ができない	・乾いた布で充電端子の汚れを拭いてください。

・Bluetooth 機器の操作に関しては、機器により操作が違うため、お持ちの Bluetooth 機器の取扱説明書をお読みください。

製品仕様

通信仕様

適合規格	Bluetooth Ver5.0
出力	Bluetooth power class2
作動範囲	最大約 10m ※1
周波数	20Hz～20kHz
対応プロファイル	HSP/A2DP/AVRCP
対応コーデック	SBC

マイクロホン部

マイク型式	コンデンサマイクロフォン
マイク指向特性	全指向性マイク
マイク感度	-42dB（+/-3dB）（1V/PA, at 1kHz）
マイク有効周波数帯域	50～16kHz

その他の仕様

入力パワー	5V
満充電時間	約 1 時間
電池形式・容量	リチウムポリマー電池（イヤホン本体 55mAh）
使用可能時間	通話時間 :* 最大 4 時間 / 音楽再生時間 :* 最大 4.5 時間 スタンバイ時間 :* 最大 80 時間
最大登録可能台数	8 台
本体重量	イヤホン本体 約 4.5g
本体サイズ	イヤホン本体 約 26.7×18×24.4(mm)
使用温度範囲	5℃～40℃
セット内容	・イヤホン本体 ・充電ケース ・イヤーピース (S、M、L) ・両面テープ取付用マジックテープ

※1　使用環境や使用状況などによって異なります。
＊ご使用の環境により異なります。改良などのため予告なく変更することがあります。
・Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Inc. の所有であり、ウイルコム株式会社は、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。
他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

お問い合わせ

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無償修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

Willcom Co.,LTD. ウイルコム株式会社
横浜市金沢区福浦2−11−2
お客様相談室 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日 弊社指定休業日を除く
TEL.045−370−8090 ※通話料はお客様負担となります。
http://www.willcom-co.com/

保証書（１年間）　お買い上げレシートと一緒に大切に保管してください。

Bluetoothハンズフリーイヤホン　PDGWR-13C

ご購入日　　年　　月　　日

販売店

この保証書は正常な状態で起きた故障などに対し無償で交換することを保証するものです。取扱説明書に明記している使用方法や注意に反した故障は対象になりません。また、電話機などのメモリーの消失は対象になりませんので、あらかじめご了承ください。